

## PTAのあり方の現状と課題について

### 1 自由討議の目的

PTAの目的や活動は、それぞれの団体の規約等に定められており、こどもたちの健全育成を目的とした活動や、それに資するための会員相互の学び、学校支援活動や地域での諸活動など、全国各地で様々な活動が行われている。

社会状況の変化に伴った望ましいPTAのあり方や取組について検討するもの。

### 2 PTAについて

#### (1) PTAとは

PTAは、社会教育法に基づく社会教育関係団体で、学校に通うこどもの保護者と教職員で構成されており、PTAの結成や加入は義務付けられておらず、活動は任意で行われる。

#### (2) PTAのはじまり

昭和22年3月5日、文部省（当時）は、PTAの目的を「教育の質の向上」「保護者と教職員、地域住民との連携強化」を目的として、全国に手引書を送達してスタートした。それを受けて本市でも、昭和22年にPTA創設の準備が始められ、昭和23年7月7日、城東小学校PTAが発足した。これを契機に本市の各学校で新しい規約のPTA組織作りが始められた。

#### (3) PTAの功績

発足から70余年となるPTAは、これまでに次のようなものを学校・地域にもたらしてきたと考えられる。

- ・保護者と教職員等のコミュニケーションの促進
- ・学校行事の支援
- ・教育環境の整備
- ・地域連携の強化
- ・児童への支援
- ・防災や安全活動
- ・教育政策への影響
- ・保護者にとっての学びの場提供

### 3 PTAの現状と課題等

#### (1) 本市PTAの現状

##### ①熊本市PTA協議会に関する現状等

(提供:熊本市PTA協議会 各年度5.1現在)

	加入校数	加入保護者数(世帯)	市P協議会へ加入していない単位PTAの状況
R3	135	50,720	・R3年度から現在11単位PTAが退会 ・退会理由:会員の減少、役職のなり手不足など ・退会後の状況 単Pの存廃 存続9校 廃止2校 会費の有無 有り7校 無し2校 加入率 8割以上4校、5割以下5校 活動状況 行事ごとに随時協力者を募集
R4	134	49,058	
R5	134	46,790	
R6	129	43,516	
R7	124 (予定)		

※ 日本PTA全国協議会会員数はこの5年間でおよそ10%に当たる91万人が減少している。(日P統計)

熊本県のPTA会員はこの10年で15%減少している。(熊日新聞2024.9.7)

## ②本市 PTA での特色ある取組

### ア 活動体制の見直しによる取組

従来の一入一役体制を見直し、各会員から提案型の活動を企画してもらい、その提案者を核としたグループで各活動を行っている。

### イ 地域の人たちも活動に参画した取組

PTA だけでなく、“PTCA”として、自治会や食改善推進員等の地域団体と連携し、授業支援や地域の環境整備等に取り組んでいる。

### ウ こどもが企画・運営にかかわりながら行う地域活動の取組

マルシェ、大綱引き、ロックフェス、どんどこなどの行事に、こどもたちが主催者側となって取り組むことで、地域を誇れる心情を育むことを目的としている。

### エ 情報発信を活性化した取組

校長・PTA 会長が SNS で保護者の子育ての悩み相談に答える番組を発信する取組等を行って活性化を図っている。



<b>学校改革！教職員の時間創造プロジェクト</b>	2024年12月
ニュースレター ~働きやすい環境づくりのために~	Vo.4 プリ
<b>PTCAでつながる学校づくり（西里小学校の取組）</b>	
西里小学校では、家庭と学校だけでなく地域とともにこどもたちを育てようと、これまでのPTA（Parent-Teacher Association）活動にC（Community）を加えたPTCAで魅力的な取組を進められています。学校と地域が密接につながり合うことで、こどもたちはもちろんのこと教職員の働き方改革や地域の方々のボランティアの機会の提供と、よい影響をもたらしている事例を紹介します。	

## ○ 出南ぶらす

生徒や保護者の方のいろんな悩みを、対談形式の動画と一緒に考える取組です。

生徒の今の幸せや未来の幸せのため、人生にちょっとだけですが、+（ぶらす）になる情報をお届けします。

<https://youtu.be/XMLfrE3-qUg?si=A1J0rcfKoYldTfom>